臺灣日日新報 昭和七年十二月七日 (水曜日) 第一万一千七百三十四號 (一)
(第二版)

臺灣新幸民報 (日刊) 十二月六日 (一部定價金拾貳錢) 發行所 臺北市榮町四丁目十番地 臺北支局 新竹支局 台中支局 台南支局 高雄支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局 (電話 (二)〇八五番) (二)〇七七番 (二)〇七八番 (二)〇七九番 (二)〇八〇番 (二)〇八一番 (二)〇八二番 (二)〇八三番 (二)〇八四番 (二)〇八五番)
酒 白鹿

蘇炳文露領に遁入し
遂に監禁の憂き目
全部武裝解除とともに

【ハルビン五日發電通】我進擊に恐れを爲した蘇炳文は四日夜滿洲里から列車で露領に逃げた、目的地は北平と見らる

(モスクワ六日發電通至急報) チタよりの報道に依れば反將蘇炳文と部下一千名及び文官數十名は日本軍の海拉爾攻撃に怯えて露領に逃亡せるも全部武裝解除された上監禁された尙僞馬占山も北方に逃亡した(號外三錢)

山崎領事、小原大尉の外
監禁邦人は全部釋放か
國境警備隊員はマチエフスカヤ著

(ハルビン五日發電通) 在滿洲里邦人の生命頗る憂慮されつつありし所、小松原大佐から第一報「領事館員國境警備隊員全部五日滿洲里で列車に乘込む」と云ふ第二報「五日午後一時國境警備隊員百二十名マチエフスカヤに到著」と云ふ電報あり、詳細不明ながら一安心である、尙殘留せるものは山崎領事、特務機關長小原大尉の二人でその他の邦人は全部釋放されし模様である

山崎領事、小原大尉の外
監禁邦人は全部釋放か
國境警備隊員はマチエフスカヤ著

【ハルビン五日發電通】蘇炳文、張殿九軍主力一萬五千を追つて雪の大平原をひたおしに攻寄つた宮本、松野兩部隊とこれに續く松本〇〇部隊は五日午後滿洲里で列車の乘込みを終つた松岡代表は會見後直ちに滿洲里驛に向つた

雪の大平原をひた押しに
ハイラルを全く占領す
北滿の天地に平和の曙光

【チチハル五日發電通】蘇炳文、張殿九軍主力一萬五千を追つて雪の大平原をひたおしに攻寄つた宮本、松野兩部隊とこれに續く松本〇〇部隊は五日午後滿洲里で列車に乘込みを終つた松岡代表は會見後直ちに滿洲里驛に向つた

大興安嶺越えを決行し
決死隊西方に追撃
主力部隊の追撃は困難

【チチハル五日發電通】五日午後四時訓練部發表、總行程の概略は左の如し

一、第一日 チチハル出發、ハルビン着

二、第二日 ハルビン出發、哈爾濱着

三、第三日 哈爾濱出發、長春着

四、第四日 長春出發、四平街着

五、第五日 四平街出發、奉天着

六、第六日 奉天出發、山海關着

七、第七日 山海關出發、北平着

八、第八日 北平出發、天津着

九、第九日 天津出發、浦口着

十、第十日 浦口出發、南京着

十一、第十一日 南京出發、上海着

十二、第十二日 上海出發、神戸着

十三、第十三日 神戸出發、東京着

十四、第十四日 東京出發、新潟着

十五、第十五日 新潟出發、敦賀着

十六、第十六日 敦賀出發、京都着

十七、第十七日 京都出發、大阪着

十八、第十八日 大阪出發、神戸着

十九、第十九日 神戸出發、下關着

二十、第二十日 下關出發、釜山着

二十一、第二十一日 釜山出發、京城着

二十二、第二十二日 京城出發、平壤着

二十三、第二十三日 平壤出發、新義州着

二十四、第二十四日 新義州出發、安東着

二十五、第二十五日 安東出發、奉天着

二十六、第二十六日 奉天出發、四平街着

二十七、第二十七日 四平街出發、長春着

二十八、第二十八日 長春出發、哈爾濱着

二十九、第二十九日 哈爾濱出發、滿洲里着

三十、第三十日 滿洲里出發、ハイラル着

三十一、第三十一日 ハイラル出發、チチハル着

日本人、滿洲國官吏は
內地又は滿洲に送還
ソ當局の同情的な處置

【チタ五日發驛合】今早朝四十三輛よりなる列車が那邊の驛を發車し入つて來た、列車は直ちにソ領内へ入つて來た、列車は直ちにソ領内への邦人に當り滿洲里驛より露領へ送還された

抑留され 露領の監獄に滿洲國支那人官吏その他の支那人を三輛の客車に詰め込んで乘込んでゐる旅館が發表したが、午後に至り滿洲國官吏と日本人官吏は全部釋放されることに決定した

ソ當局は 右の內日本人並に滿洲國官吏のみを直ちにマチエフスカヤ驛に移しその希望に基づき日本內地若しくは滿洲に送還する事となつたマチエフスカヤ驛にある小松原大佐以下日本側和平交渉委員は直ちに八方待遇と滿洲里驛に向つた

日本人、滿洲國官吏は
內地又は滿洲に送還
ソ當局の同情的な處置

【チタ五日發驛合】今早朝四十三輛よりなる列車が那邊の驛を發車し入つて來た、列車は直ちにソ領内への邦人に當り滿洲里驛より露領へ送還された

抑留され 露領の監獄に滿洲國支那人官吏その他の支那人を三輛の客車に詰め込んで乘込んでゐる旅館が發表したが、午後に至り滿洲國官吏と日本人官吏は全部釋放されることに決定した

ソ當局は 右の內日本人並に滿洲國官吏のみを直ちにマチエフスカヤ驛にある小松原大佐以下日本側和平交渉委員は直ちに八方待遇と滿洲里驛に向つた

日本と聯盟間の
對立漸く緩和
恐らく兩三日討論の後
委員會に附託ぜん

【東京六日發電通】聯盟第十四回臨時總會は六日午前十一時(臺灣時間午後六時)よりゼネバに開會される筈になつたが、聯盟の解決に對する帝國政府と聯盟側との對立は漸くその尖鋭化を緩和されつつあるもの如く、今次總會に於ても小國側より反日的提案が反駁主張されるに止まつて總會としては何等の決定を行はず恐らく兩三日の討論の後問題の十九人委員會に附託しその間之と並行的に大國側のホテル外交行はれ中間的解決案の發見に主力が注がれるものと見透されてゐる、而して總會の審議に對する帝國政府の根本的態度は左の通りである

一、滿洲問題の解決は滿洲國獨立の承認の外なし、聯盟側の如何なる決定も帝國の滿洲國承認の原則の變更たる事實に抵觸するを許さず、萬一の場合聯盟脫退をも辭せず、帝國は代表をして出來るだけ帝國の所信を聯盟側に理解を求めること

二、滿洲問題は滿洲國獨立に依り解消せられたりとの原則的立場より帝國の行爲を非難せず帝國の所信に抵觸せず且つ第三國介入拒絶の原則に將かざることを絶對條件として解決的精神的處分に出ることを諒するものにあらず

聯盟總會はふけ
日本と聯盟間の
對立漸く緩和
恐らく兩三日討論の後
委員會に附託ぜん

【東京六日發電通】聯盟第十四回臨時總會は六日午前十一時(臺灣時間午後六時)よりゼネバに開會される筈になつたが、聯盟の解決に對する帝國政府と聯盟側との對立は漸くその尖鋭化を緩和されつつあるもの如く、今次總會に於ても小國側より反日的提案が反駁主張されるに止まつて總會としては何等の決定を行はず恐らく兩三日の討論の後問題の十九人委員會に附託しその間之と並行的に大國側のホテル外交行はれ中間的解決案の發見に主力が注がれるものと見透されてゐる、而して總會の審議に對する帝國政府の根本的態度は左の通りである

一、滿洲問題の解決は滿洲國獨立の承認の外なし、聯盟側の如何なる決定も帝國の滿洲國承認の原則の變更たる事實に抵觸するを許さず、萬一の場合聯盟脫退をも辭せず、帝國は代表をして出來るだけ帝國の所信を聯盟側に理解を求めること

二、滿洲問題は滿洲國獨立に依り解消せられたりとの原則的立場より帝國の行爲を非難せず帝國の所信に抵觸せず且つ第三國介入拒絶の原則に將かざることを絶對條件として解決的精神的處分に出ることを諒するものにあらず

總會對策完全に整ふ
我が代表部が打合會

【ゼネバ五日發電通】我が代表部は五日午前九時半よりホテル二階の會議室で一時間餘總會對策打合會を開き

(一)小國筋に對する說明方法

(二)小國が頑迷に過ぎる時の對策

(三)小國代表との連絡

(四)滿洲國代表との連絡

等を定め總會を待つ手配を完全に整へた、尙五日は出淵駐米大使も打合會に參加した

小國の態度緩和
八ケ國代表や非公式會談で
矯激な議論は避くるに決す

【ゼネバ五日發驛合】總會を明日に控へノルウエー、デンマーク、スエーデン、スペイン、チエツコ、ベルギー、オランダ、スイスの八ケ國代表は五日午前非公式會談を行ひ總會對策につき協議した、右はチエツコのベネシユ外相、スペインのマグリアガ大使、スイスのモツタ大統領の所謂三羽烏が含まれてゐる、右八ケ國は何れも純理論的立場から聯盟規約擁護を叫んでゐる國であるが、確聞するに本日の會談では矯激な激論を避け、和協手段の發見に努力するに決したと云はれてゐる

マツク英首相と
松岡代表が會見
此方の方針は徹底させた
會見後……松岡代表は語る

【ゼネバ五日發電通】松岡代表は五日午後零時半英首相マクドナルド氏を訪ひ日支紛爭問題に關する日本の方針や滿洲國獨立問題反對等に付き手短に意見を披瀝し一時會見を終つた松岡代表は會見後英首相は滿洲問題でを忙と見たからいい加減で切りあげた

方針に變更なし
總會を前に 內田外相語る

【東京六日發電通】聯盟總會を前にして內田外相は左の如く語る

今次聯盟總會に對する我が國の方針は既に決定として發し居り變更せず、滿洲問題に關する

方針は既に決定として發し居り變更せず、滿洲問題に關する態度は、何處迄も、帝國代表はこの根本方針に基き飽迄も自由の立場、獨立に

總會議事順序

【ゼネバ五日發電通】六日午前十一時より聯盟の總會臨時會議席左の如し

一、イーマンス議長より聯盟會の經過報告

二、順繰りで那代表の演說

三、松岡日本代表の演說

四、一般討論の形式に依る各國代表の演說、その最初はデ・ヴァレラ那自治長、次でチエツコ代表ベネシユ氏起つ豫定

滿洲國承認拒絶の
要求書を朗讀
總會で愛蘭代表が

【ゼネバ五日發電通】アイルランド代表コンクリー氏は六日の總會席上アイルランド首相デ・ヴァレラ氏の署名せる滿洲國承認拒絶の要求書を朗讀する筈

滿洲國代表部に
英人を招聘

【ゼネバ五日發電通】聯盟筋より滿洲國の銃政部、上海代表及び那代表アロンソ・リー氏で目下歩兵上校滿洲國代表として活躍してゐる

その日その日

○

軍縮だ、對米關係は仕樣ひ不能だ、聯盟の軍縮要求だ等々聯米ともにお取込み

○

だからと言つて國際聯盟の手前滿洲問題を全然放棄はできない、從に聯盟の惱みがある

○

松岡代表、米國に歸朝に日本の立場をラヂオを通じて吹き捲くる日本では今迄やらなかつた手だ

○

重鎭數人、風を喰つて露國に逃げ入り切つの噂まる、露軍の大將らしい噂

○

滿洲里の山嶽部隊以下の安否氣づかはれる、奇拔的脫出等の方法はなかつたか

○

滿洲たる處、白雪を被き戰雲を卷ひつゝある事を西部線の車窓より見ひつゝ感ずる

○

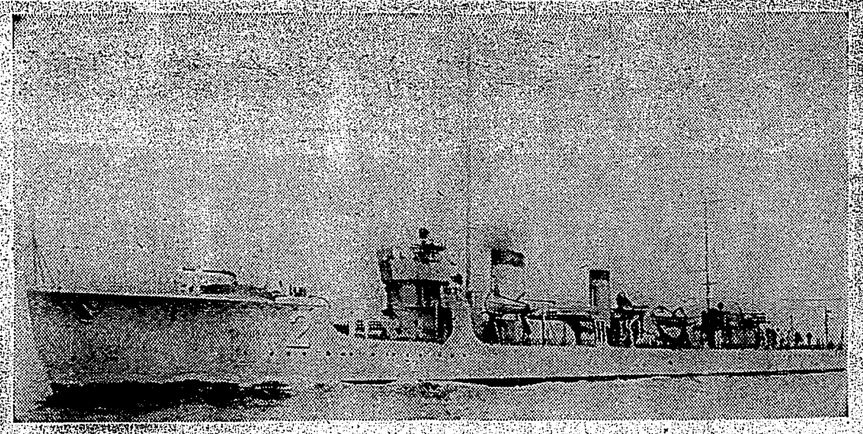
馬賊への襲擊中、軍艦某艦長が向北に向上陸、敵前、荒天のためらしい、滿洲事變

○

馬にやられるとする內容の內容の內容は馬にやられるとする內容の內容の內容は馬にやられるとする內容の內容の內容は

早蕨の遭難現場へ
北上、五十鈴急航
荒天のため難航を續け
到著は今日の正午
救難班を組織して
佐世保から出動準備

驅逐艦早蕨の遭難地へ向け馬公から急航した軍艦北上及び五十鈴は荒天のため途中難航を續けてゐるが現場へ到著するは六日正午頃の見込みであると（號外再錄）


沈没した驅逐艦早蕨

【佐世保六日發電通】當地鎭守府著電に依ると驅逐艦早蕨の遭難現場へ向け急航した軍艦北上は六日正午頃現場へ到著する豫定なるが八日出港の豫定なる同艦の入渠は延期となつた（號外再錄）

生存乘組員
現場附近の
海上の天候
臺北測候所で語る

【東京六日發電通】早蕨乘組員中生存救助者左の如し（海軍省發表）
▲驅逐艦早蕨乘組員三浦文德、主計大尉中

臺北測候所は午後零時三十分觀測の天氣概況を發表した
臺北測候所は午後零時三十分觀測の天氣概況を發表した

日暮れて船體を見失ふ
第十三驅逐隊司令の報告

【東京五日發至急報】海軍省公表（五日午後十二時）午後八時三十分現場にある第十三驅逐隊司令よりの電報に依れば日は全く暮れ暗黑のうちに早蕨の船體を見失ひ全力をつくし捜索中なり

悲壯な百四名の最期
船と運命を共にす

【吳六日發電通】驅逐艦敷波の發表した遭難乘組員百十九名の內十五名救助され百四名は艦と運命を共にしたがその內譯は兵科五十五名、機關四十一名、主計六名、隊附看護兵一名

早蕨の乘組員は百十九名

【東京六日發電通】遭難せる驅逐艦早蕨の乘組員左の如し
艦長少佐山田健吉、水雷長大尉道木佳、中尉山崎攀、少尉清水良郎、機關長機關大尉三浦文德、特務少尉山崎長藏、兵曹長森謙人、同高橋喜一、隊附機關兵機關少佐內海八郎、隊附軍醫長軍醫中尉力岡德太郎（以上准士官以上）下士官兵百七名、合計十九名

豫想さるる遭難原因

【吳六日發電通】早蕨の覆沒漂流事は世界海軍でも異例とされ居り原因は惡らく暴風のため艦體が甚だしく傾斜すると共に煙突から浸水し機關に故障を生じ運轉不能に陷ると共に顚覆したるものであらうと見られてゐる

物凄い三角浪に
襲はれたのだらう
僕からは發表は出來ぬ
鈴木要港部參謀長の談

この時は少し機關が持ち直したかに見えた、地點を附いて遭難個所をここだと示して呉々、其時の北緯二十七度東經百二十一度の海上だとある——

遺難した——
早蕨の裝備
大正十二年進水

【佐世保六日發電通】驅逐艦早蕨は六日正午、救援のため出動した

「誰方様でも其今は臨戰重報の關係中ですからお會ひすることは出來ません」と取り付く島もない挨拶だ

鈴木參謀長
急遽赴任

鈴木馬公鎭守府參謀長は早蕨の遭

基隆無電活躍

【基隆特電發】基隆無線電信局ではその後刻に各方面の船舶に呼びかけ一方驅逐艦にも呼びかけたが驅逐艦では馬公無線局と頻に通信をなしをるものの如く今は忙しいからと云の如き簡單な通信を受けたのみであつた

「乘組員百二十名中十四名を救助したのみ五日午後八時半迄に發見ふ二號外再錄）

鈴木參謀長は
徹夜で籠城
けさも鍵をおろして
一切の面會を謝絕

馬公要港部參謀長に新任發令の鈴木海軍大佐は新に馬公要港部所屬艦艇として第二十五驅逐艦と代し軍港より馬公へ、現在中の第十三驅逐隊早蕨、遭難、行方不明、早蕨の四艦の中早蕨遭難の報に接し五日夜半から唯一人古參の海軍武官仕君まで主人公の命を受けてか

一二萬餘の劉珍年軍
福建省に續々入らん
蔣介石が十九路軍牽制の爲め
一部は既に浦城著

福建省に根を張らんとした十九路軍に對し蔣介石は急に奇策を講じ山東の劉珍年をして大軍を率ゐしめ福州の地において新たに地盤を與へる事になつた、即ち劉珍年は山東において韓復榘と不和となり戰爭までしたのだが蔣介石が之を仲裁し劉珍年は湖北省へ地盤の割當を行ひ、同方面へ約三萬五千の劉軍を廻送する豫定であつたが福建の十九路軍がその後益々勢威を加へ來つたので廣東系の擡頭を恐れた結果、急に劉軍の三分の二の軍隊を此程浙江省溫州に上陸せしめ福建省に入らしめる事となり既に一部浦城に到著した、尙劉軍の約三分の一は浙江に停り今後の模樣を見る事となつたが之て福建省の今後は益々多事となるものと見られてゐる

明年度豫算の
最後的會議開かる
前年度よりは幾分減少か
中瀨知事督府の諒解を求む

臺北州下委員會第一日の五日は州下各郡の代表した要望を一二七件即ち午前の部九一件午後の部三六件を決議したが其中主なるものは

協議會
安全週間第一日の
取扱事故數
交通事故は完全に防止

臺北地方法院檢察局にては交通週間第一日の五日は州下各郡の代表した要望を一二七件即ち午前の部九一件午後の部三六件を決議したが其中主なるものは

抗日會勢力を盛返し
厦門の形勢刻々惡化
在留邦人と本島人武力派は警戒

對岸及び南支に於ける抗日會の暴狀は依然として終熄するに至らず、去月十四日厦門に於て本島人武力派と抗日會員との衝突は當時報道した通りであるが同地は日本領事館及在留邦人を中心として萬餘の本島人が統制ある組織の下に抗日會員を壓倒してゐるが、抗日會の背後には十九路軍が居つて絕えず煽動して居り、最近その勢力が益々たのでこれを挽回し徹底的に日貨排斥を企て五日六百餘の短銃が十九路軍の手より抗日會員に渡されたので形勢刻々と急を告げ在留邦人及び本島人武力派は極力警戒に力めてゐる

天氣概況（六日）

本島は北風強く北部は雪降來と恒春が曇れ其他は曇りとなつて居り

妾を毒殺した男
法廷でのろける
自殺幇助だと言張つたが
懲役七年を求刑さる

一千四百圓の賠償の調停が出來なくて妾として遇へられず、北投溫泉に於て妾として遇へられず、北投溫泉に於て本年六月七日午前二時頃新竹州新竹郡新埔庄新埔三三六番民何妹（二二）に風邪藥と稱し毒藥をのませて遂に死亡するに至らしめた新竹市福子二一九歯科醫師人參瀧機三にかかる毒殺事件の公判が六

酒の密輸者や
刑事に咬付く
インチキ・ウヰスキーを
基隆市で賣り歩く

「基隆電話」本島人業主二名の販賣法違反事件は既報の如く去る五月中旬頃から基隆市内に於て密輸入のインチキ・ウヰスキーを賣り歩いたもので、犯人は基隆市○○町○○番地の○○○○（二二）及び同市○○町○○番地の○○○○（二二）の兩名で、○○○○は昨年十月頃から基隆市○○町○○番地の○○○○（二二）と共謀して、ウヰスキー密輸入を企圖し、○○○○は

續殘月譜

志乃田廸司作
清水三重三畫

(61)

愛らぬ山水（二）

「あっ！滝だ」

かつかりしたやうに悟之助は叫んだ。

「滝だ、滝だ」

「滝がいいなあ」と繰り返したやうに云つて悟之助は、

「滝を描くのは難しいのに」

と、遠く行かうか、石でも投げて、それを知らせやうかとも思つたが、

「未練」

と、一所懸命に自分に向つて云ひ聞かせるやうにつぶやいた。

ふと立止まつて、

「三子が滝可愛さうだ」

と出て來ると、悟之助は、懐紙を取り出して、

「これ、この紙をやるから、此の上に書いてお呉れ」

と、滝の方へ向いて、その紙を差出した。

「何をするの？」

と、三子が滝の傍へ寄つて來た。

「三子が滝、一度、ふり向いて、その顔を見せてお呉れ」

悟之助は、三子が滝の顔を見て、安心したやうに、

「ほんとにいいお顔だ、すこと」

「おつとこ、ごれる～」

「おつとこ、とは、どういふ事？」

「江戸？」

「これ、この紙をやるから、此の上に書いてお呉れ」

と、滝の方へ向いて、その紙を差出した。

「何をするの？」

と、三子が滝の傍へ寄つて來た。

「三子が滝、一度、ふり向いて、その顔を見せてお呉れ」

悟之助は、三子が滝の顔を見て、安心したやうに、

「ほんとにいいお顔だ、すこと」

「おつとこ、ごれる～」

「おつとこ、とは、どういふ事？」

「江戸？」

童話　幸福の鐘

長井一郎

ある村のお寺に、高い、鐘樓がありましたが

不思議な

ことにその鐘は

どうして鳴りひびくことはありませんでした。

それには次のやうなことがあつてからのことであります。ある年の秋のある夜のこと、一人の貧しい男がこの村へ入つてきました。其男は、數日も何もたべないやうでありましてやおとろへてゐました。

「ほほ」

「これからの世の中は金の世の中になるぜ。もう、二本差しの時代ではないさ。だから、此の鐘取りそのうち立派な商人になつてやるだ、どうだ、たのもしいか？」

三子が滝、つん、と首をさし出した。

「何なら、すこ連れて行つてやるぜ」

「まあ、おことはりしますち、ほほ」

お谷は笑つた。

「御生！」

と、三子が滝、兄に倣ひを交差し出した。

「ないことあるものか、お内儀さんになりやいい」

「ほほ」

「これからの世の中は金の世の中になるぜ。もう、二本差しの時代ではないさ。だから、此の鐘取りそのうち立派な商人になつてやるだ、どうだ、たのもしいか？」

「ふふん」

茂十も金作や平作も、お谷が、よろしく頼をするので、いい氣持ちだ。

「云つとる～」

そして、お谷を、雇し立てた。

お谷は、ちらり、と笑つて、

「江戸へ行つて、あたしは、すること、ないんですの」

「ないことあるものか、お内儀さ

んになりやいい」

「ほほ」

「これからの世の中は金の世の中になるぜ。もう、二本差しの時代ではないさ。だから、此の鐘取りそのうち立派な商人になつてやるだ、どうだ、たのもしいか？」

「ふふん」

茂十も金作や平作も、お谷が、よろしく頼をするので、いい氣持ちだ。

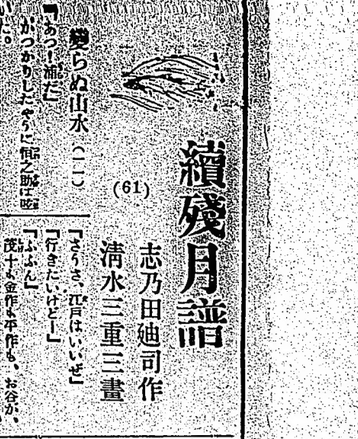
「云つとる～」

そして、お谷を、雇し立てた。

お谷は、ちらり、と笑つて、

「江戸へ行つて、あたしは、すること、ないんですの」

「ないことあるものか、お内儀さ



私の俚謡觀（三）

額田如狂

故里岩淚香氏の正調俚謡募集文

昔より日本に大形あり、其の一は五七五七七の三十一文字式なり、之を和歌と云ふ、其二は五七五の十七字式なり、之を俳句と云ふ、共三は七七五の二十六字式なり、之を俚謡と云ひ關西には「ヨシ此」と云ふ、碁は各地各様の稱呼あるべし、其の何の意たるを知らざるも、要するに

日本固有

の良つ最も普及せる俚謡なり、右のうち三十一文字式と十七文字式とは上下一般に行はれたれど、獨り二十六文字式に至りては士若子之を頌ず、我が朝野の知きも亦に通俗文藝に相當の地歩を得せしめんが爲に狂歌、狂句、謎々、都呂合せをも參集して發表せるも獨り「ドド一」の外に斥け來れり

朝報發兌

以來四千餘號に及び「ドド一」なる者を紙上に掲げるは諸君の知りて而も實は容易の俚謡のみ、吁、ドドは何の意ぞや、他無し、近來其の

浪曲で國難打開

野口一郎氏來臺

事變十大新曲を携へ

十三日から三日間榮座に出演

「浪曲に依つて國難打開」を標榜して、上海出發の途を滿洲に向つて、然らざるも東京に足を留めざる知きに至りだれば、然れども俚謡の本來は

斯の如き

者に非らず、俚謡に平民詩なり、以て民俗を知る可く、時代と社會との風尚を察す可し、孔子の選したる詩三百、歴典として三千載に垂るる者は皆時の俚謡のみ、吁、ドドは何の意ぞや、他無し、近來其の

臺日短歌

選者　何鼓
無聞居、何人も投じ得、宛名は本關係

山崎　可升
時事吟

△かかる强引は斷じて嫌ひぜる朝日の邪魔になる

△弱む力の擴さ切れて伊かに滿はない風もある

△掛けて仕舞へば松岡機と大和魂にきずがつく

△靈を脱げば十九の首がとれる裏がる月水刀

△とうにカツパの用意が出來た雨も風も怒かない

追加

△どうせかうなる哀が常識論より大和魂

如狂

名家臨時手合　將棋（二）

平手　四段　△樋口義雄
先　四段　▲市川一郎

△囲氏（持駒）ナシ

一	二	三	四	五	六	七	八	九
香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香
歩	角	歩	歩	歩	歩	歩	飛	歩
歩	歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩
			歩					
歩	歩	歩	金	歩	歩	歩	角	歩
香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香

（圖は六二金迄の局面）

▲市川氏（持駒）歩

▲四八銀△五四歩▲五六歩△四一玉▲六九玉△八六歩▲同歩△同飛▲八七歩△八二飛▲三六歩△五三銀

△市川四段は△五四歩▲五六歩三七銀と進む定跡五筋の位取りを採きて不利である

△樋口四段は四一玉は持駒で苦しいが後手番だけに五三銀と進むが常の指し方、八六歩、味ひを殺して四一と考へてゐたが

漢文臺灣日日新報

蘇炳文將監禁邦人
載諸汽車逃入俄領
被俄當局執交我軍

五日滿陀聯合至急報。蘇炳文、張海鵬、監禁邦人。以四十三輛列車載之。逃入俄領。被蘇俄當局監禁。而監禁邦人。必於小松原大佐之手。

蘇炳文逃入俄屬
其目的地在北平

五日哈爾賓電。蘇炳文。僅我滿鐵。四日夜。自滿洲里。乘列車逃入俄屬。其目的地。在北平云。

潛艦縮減廢止
我提案中最大論點

五日齊々哈爾電。蘇炳文。張殿九軍主力一萬五千餘逃。宮本。松野兩部隊。及松木〇〇部隊。五日午後追至海拉爾。照所豫定夕刻占領。叛軍於是潰滅。北滿天地。現出平和之曙光云。

五日晚占據海拉爾
蘇張軍全潰滅

五日齊々哈爾電。蘇炳文。張殿九軍主力一萬五千餘逃。宮本。松野兩部隊。及松木〇〇部隊。五日午後追至海拉爾。照所豫定夕刻占領。叛軍於是潰滅。北滿天地。現出平和之曙光云。

總會對策完成
日本代表部會議決

五日齊府電。松岡代表。五日午後零時半。訪英首相。與克氏。將日華紛爭問題。所開日本方針。審議遷延策。反對等情。率直披瀝意見。會見一時而畢。松岡代表。今見後。語人如左。

英首相。偽滿代表。緬問題。忙甚。帝國方針。想已完全了解。

一、松岡代表。說明。

二、總會議。非具體對案。

三、對小國說明方法。

四、小國頑迷之時對策。

五、參加十九人委員會之時對策。

六、與滿洲國代表聯絡。

待總會設法已完。又五日出滿駐英大使。赤塚此會議云為主意。此點亦為最大論點云。

松岡代表會英首相
披瀝帝國方針

五日齊府電。松岡代表。五日午後零時半。訪英首相。與克氏。將日華紛爭問題。所開。日本方針。審議遷延策。反對等情。率直披瀝意見。會見一時而畢。松岡代表。今見後。語人如左。

英首相。偽滿代表。緬問題。忙甚。帝國方針。想已完全了解。

對聯盟總會
政府方針無變
內田外相談

六日東京電。聯盟總會在前。內田外相。所語如左。此次聯盟會議。我政府方針。既決不易。提移總會。其方針依然不變。對滿洲問題態度。無所讓步。帝國代表。照此根本方針。想能於廣範自由裁量權限內。適宜處置。代表無所請訓。事態當無急變。聯盟欲得日華兩國。所得承諾之解決案。似費苦心。然無良策。我國唯有懇切陳說。使之理解而已。滿洲問題。聯盟欲急解決反為不可。究竟中國本部。建設案因中央政府。為先決問題。歐洲事端。對人戰債等諸大問題。何異山積。滿洲問題。似不如我等之重視。蘇炳文事件。於聯盟會議。無所影響。其人劫害世界公道有罪。不論何人莫不以為然矣。

帝國聯盟對立緩和
小國反日討論止於主張
大國力求發見中間解決案

六日東京電。聯盟第十四回臨時總會。六日午前十一時（午後六時）。開於云府。帝國政府。與聯盟對立。似漸緩和。此次總會。小國及日討論。止於反覆主張。總會無所決定。或兩三日討論後。將託十九人委員會。其間決定。不許抵觸帝國滿蒙根本態度。不出右諸原則。不觸原則。該解決案如妥。不防承諾。正等情略示。

二日國聯九、金五十七錢。

契約米多未交
買氣潛在
糯米仍有望

二日國聯九、金五十七錢。

似邑眼前天非。翌日遂落至八四、八十錢。未幾商艦

軍艦五十鈴
抵馬公港

軍艦五十鈴。為交換北上艦。去五日入馬公港。有艦長代理。瑞警務課長及各課長。三浦街長。訪問軍艦。晤艦長鈴木參謀長云。

鈴木參謀長
急赴任地

鈴木馬公要港部參謀長。初於八日要赴任。後為早厥遭無救助。作業等。六日急遽發臺北赴任地云。

救助十四
終不見艦體

基隆無線電信局。頻發電呼臨遭艦。而該艦。與馬公海軍通信。故接受簡單如左。乘組員二百二十名中。僅救助者十四名。五日午後八時半。遂不見艦體云。

一二百廿名中

鈴木馬公要港部參謀長。

臺車脫線
炭夫死枕木下

基隆郡七堵瑞院坑。字東勢下股三五番地採炭夫。曾進爽。年十八。去四日午後一時五十分。在同所一八九番地前。推臺車。滿載枕木。為臺車脫線。被枕木壓死云。

苦力溺死

中華輪搭客。溫州府人。現

島人判官當至四名
饒黃兩氏將歸就任

臺北地方法院合議部判官。黃氏生氏。

金事件一段落
商況復振

臺北金密輸出事件。發覺直前。金塊最貴。每兩八六七圓。或提供於銀行組合為擔保。或者密輸事件經已判決一段落。通貨金價復

臨水街鬪棋命案
死體解剖兇手留審中

新荘郡鹽水街鹽水人陳長成。年二十一。去五日午前十時頃。被同所人蕭文郎。年二十二。歐打。至午後四時死亡。原因聞為同日長成。與同所人張萬國棋之際。文郎來助萬發。長成怒甚。遂起口角。後被文郎。以手拳突其左脇。文郎即時被同派出所警官檢舉。押送在郡署留取調中。死僅六日。山田中司法主任立合解剖。

蘇炳文逃亡俄屬
被解除武裝監禁
偽馬占山亦逃走北方

六日莫斯科急電。據知多報道。蘇炳文與部下一千名及文官數十名。為我軍攻擊海拉爾。逃亡于俄屬。全部被解除武裝監禁。又偽馬占山。亦逃走于北方云。

中外要電

軍縮主張英美竝減

東京消息。帝國政府。近日正滿洲里乘列車」第二報。「五日午前零時。海軍省公表。

國軍備縮少年等主義。至公至平云。

連絡飛行
未得實現

五日神戶、木村特派。深川逓信部長。五日山、神戶出發。逓信部長。五日山、神戶出發。逓信部長。五日山、神戶出發。

在滿洲里邦人
除山崎領事
小原大尉外全放

五日哈爾賓電。在滿洲里邦人。生命頗見盛慮。小松原大佐。第一報。領事館員。國境警備隊員二十名。及部下。滿鐵警備隊員。以四十三輛列車載之。逃入俄領。被蘇俄當局監禁。而監禁邦人。必於小松原大佐之手。

遭難驅逐艦早蕨
船體日落激浪中失

六日東京電。六日午前零時。海軍省公表。第二報。如左。

據五日午後八時三十分。現場第十三驅逐隊司令山本少將。

隧道破壞頗大
列車追擊困難

五日齊々哈爾電。五日午後四時司令部發表。據飛行機偵察。宮木先遣部隊決死隊。五日正午。決踏入興安嶺。追擊敵軍於西方。某遣部隊續行。某因隧道破壞頗大。列車追擊似困難云。

家畜防疫會議
五日開會

本島最初第五回家畜防疫會議。五日午前九時半。開於總督府會議室。農林陸軍。拓務三省。朝鮮總督府。關東廳。滿鐵。臺乙。然該審查結果。尚未發表決定。察俟查。明再報之也。

福寧宮建醮
乘合車好況

員林郡員林街鎮寧宮建醮。第四日起。舉行三朝清醮。五日為大普期。各地信徒。參加者頗眾。該地方自動車。乘合自働車。運輸回數增加十餘次。時間延長至七月頓減。溯洛時。亦漸不便。最近又只精沙汶中十間。而南方亦然。又是

安平港口再見淤塞
用廢袋盛沙為堤
更延長俾其自然清浚

安平港口。本年夏因豪雨去三日赴市當局。訪問佐久本助役。與築出口。未見長就請改上。有所協議。結局決定以千二百圓之預算。延長百二十間。而增加其工事。

新莊郡下
獎飼肉豚
派員往秤斤量

新莊郡畜產聯合會。為圖獎勵肉豚飼養。自午前。由郡下各街庄。派遣畜產技手。出張勸誘。其所轄之飼養者。為出品肉豚肥育之事。經各社同在案。聞該出品豚飼養中。有自本年六月初。飼養至本十月。

新竹郡
配置巡查

竹州警察部。者審交付辭令。新在乙巡查二名。配置于州下各郡警勤者。即南果、那黃總檜銅柴石。新竹那樂雙隣。竹東郡鍾潤廣。李延春。竹南郡劉得枝。中壢郡王清源。平鎮昌。林朝湧桃園郡劉興昌。陳湧欽。林金泉。

抽籤決定
以後不得異言

既報東石郡六腳庄下双溪水災區。百二十戶。欲移居本庄子街一部。然一擇移居之地。可準定。建築家屋百三十餘棟。其中計畫通路。及公共道路便所堆肥地井。戶地十分整齊。可作模範村落。因該地凹量分別各戶賠域之後。恐其紛爭。美急地域。爰是東石警藤郡守。及朴子黃媚典街長。於去昨四日到現場邀集欲移居之災民。實到該地。各平作成抽籤之籤與柚兜籤抽之。以後各無異言。經于是日抽籤。各得其所。一般災民。深感郡守街長之能體貼及於細微云。

朴子移住地

須買高價。現米代交。如是米價或必再唱騰。且株券又起。期米落。當人氣旺盛。圍糧買氣同潛在云。

差別待遇極力反對
長官出席米委員會
飛行場照豫定準備

本塚長官。借其夫人及增田事務官。高木事務官。五日午後二時二十八分發臺北驛上京。欲於二十七日頃歸至臺北。乡方奔走。然米質現年度無特別新事業。無須至三十一日方得歸任。豫算案經拓務省廻送於大藏省。上京後欲與折衝。既發財務局長不言。有何等變易。故其現狀。大約與總督府記者所談者同。本月中旬可以決定。內等航空費豫算削除。然。依後財務局長。協議決算出之可否。不得僅居之地。可準定。建築家屋百三十餘棟。其中計畫通路。及公共道路便所堆肥地井。戶地十分整齊。可作模範村落。因該地凹量

連絡飛行
未得實現

五日神戶、木村特派。深川逓信部長。五日山、神戶出發。逓信部長。五日山、神戶出發。逓信部長。五日山、神戶出發。逓信部長。

遭難驅逐艦早蕨
船體日落激浪中失

六日東京電。六日午前零時。海軍省公表。第二報。如左。

據五日午後八時三十分。現場第十三驅逐隊司令山本少將。

隧道破壞頗大
列車追擊困難

五日齊々哈爾電。五日午後四時司令部發表。據飛行機偵察。宮木先遣部隊決死隊。五日正午。決踏入興安嶺。追擊敵軍於西方。某遣部隊續行。某因隧道破壞頗大。列車追擊似困難云。

在滿洲里邦人
除山崎領事
小原大尉外全放

五日哈爾賓電。在滿洲里邦人。生命頗見盛慮。小松原大佐。第一報。領事館員。國境警備隊員二十名。及部下。滿鐵警備隊員。以四十三輛列車載之。逃入俄領。被蘇俄當局監禁。而監禁邦人。必於小松原大佐之手。

蘇炳文逃入俄屬
其目的地在北平

五日哈爾賓電。蘇炳文。僅我滿鐵。四日夜。自滿洲里。乘列車逃入俄屬。其目的地。在北平云。

潛艦縮減廢止
我提案中最大論點

五日齊々哈爾電。蘇炳文。張殿九軍主力一萬五千餘逃。宮本。松野兩部隊。及松木〇〇部隊。五日午後追至海拉爾。照所豫定夕刻占領。叛軍於是潰滅。北滿天地。現出平和之曙光云。

興安嶺隧道破壞
海拉爾入城後

五日齊々哈爾電。司令部發表。據齊々哈爾飛行隊偵察。我服部〇〇隊。五日午後零時。到興安嶺隧道東口。該隧道破壞程度相當大。宮本部隊。為隧道通過不能。乃乘裝甲自動車。迂回隧道上。衝海拉爾。主力部隊前進。為隧道入口為敵岡鎖。且料有俄國帝制時代特殊破壞裝置。萬一隧道內破壞。我軍前進。或大困難。松木〇〇部隊。五日夕來。宮腦部集合。極度憂慮。伊在七日發頃云。以待前線報告。〇〇部隊之入海拉爾城。

隧道破壞頗大
列車追擊困難

五日齊々哈爾電。五日午後四時司令部發表。據飛行機偵察。宮木先遣部隊決死隊。五日正午。決踏入興安嶺。追擊敵軍於西方。某遣部隊續行。某因隧道破壞頗大。列車追擊似困難云。

蘇炳文逃亡俄屬
被解除武裝監禁
偽馬占山亦逃走北方

六日莫斯科急電。據知多報道。蘇炳文與部下一千名及文官數十名。為我軍攻擊海拉爾。逃亡于俄屬。全部被解除武裝監禁。又偽馬占山。亦逃走于北方云。

中外要電

軍縮主張英美竝減

東京消息。帝國政府。近日正滿洲里乘列車」第二報。「五日午前零時。海軍省公表。

國軍備縮少年等主義。至公至平云。

連絡飛行
未得實現

五日神戶、木村特派。深川逓信部長。五日山、神戶出發。逓信部長。五日山、神戶出發。逓信部長。五日山、神戶出發。逓信部長。

在滿洲里邦人
除山崎領事
小原大尉外全放

五日哈爾賓電。在滿洲里邦人。生命頗見盛慮。小松原大佐。第一報。領事館員。國境警備隊員二十名。及部下。滿鐵警備隊員。以四十三輛列車載之。逃入俄領。被蘇俄當局監禁。而監禁邦人。必於小松原大佐之手。

蘇炳文逃入俄屬
其目的地在北平

五日哈爾賓電。蘇炳文。僅我滿鐵。四日夜。自滿洲里。乘列車逃入俄屬。其目的地。在北平云。

潛艦縮減廢止
我提案中最大論點

五日齊々哈爾電。蘇炳文。張殿九軍主力一萬五千餘逃。宮本。松野兩部隊。及松木〇〇部隊。五日午後追至海拉爾。照所豫定夕刻占領。叛軍於是潰滅。北滿天地。現出平和之曙光云。

五日晚占據海拉爾
蘇張軍全潰滅

五日齊々哈爾電。蘇炳文。張殿九軍主力一萬五千餘逃。宮本。松野兩部隊。及松木〇〇部隊。五日午後追至海拉爾。照所豫定夕刻占領。叛軍於是潰滅。北滿天地。現出平和之曙光云。

總會對策完成
日本代表部會議決

五日齊府電。松岡代表。五日午後零時半。訪英首相。與克氏。將日華紛爭問題。所開。日本方針。審議遷延策。反對等情。率直披瀝意見。會見一時而畢。松岡代表。今見後。語人如左。

英首相。偽滿代表。緬問題。忙甚。帝國方針。想已完全了解。

松岡代表會英首相
披瀝帝國方針

五日齊府電。松岡代表。五日午後零時半。訪英首相。與克氏。將日華紛爭問題。所開。日本方針。審議遷延策。反對等情。率直披瀝意見。會見一時而畢。松岡代表。今見後。語人如左。

英首相。偽滿代表。緬問題。忙甚。帝國方針。想已完全了解。

對聯盟總會
政府方針無變
內田外相談

六日東京電。聯盟總會在前。內田外相。所語如左。此次聯盟會議。我政府方針。既決不易。提移總會。其方針依然不變。對滿洲問題態度。無所讓步。帝國代表。照此根本方針。想能於廣範自由裁量權限內。適宜處置。代表無所請訓。事態當無急變。聯盟欲得日華兩國。所得承諾之解決案。似費苦心。然無良策。我國唯有懇切陳說。使之理解而已。滿洲問題。聯盟欲急解決反為不可。究竟中國本部。建設案因中央政府。為先決問題。歐洲事端。對人戰債等諸大問題。何異山積。滿洲問題。似不如我等之重視。蘇炳文事件。於聯盟會議。無所影響。其人劫害世界公道有罪。不論何人莫不以為然矣。

帝國聯盟對立緩和
小國反日討論止於主張
大國力求發見中間解決案

六日東京電。聯盟第十四回臨時總會。六日午前十一時（午後六時）。開於云府。帝國政府。與聯盟對立。似漸緩和。此次總會。小國及日討論。止於反覆主張。總會無所決定。或兩三日討論後。將託十九人委員會。其間決定。不許抵觸帝國滿蒙根本態度。不出右諸原則。不觸原則。該解決案如妥。不防承諾。正等情略示。

契約米多未交
買氣潛在
糯米仍有望

二日國聯九、金五十七錢。

似邑眼前天非。翌日遂落至八四、八十錢。未幾商艦

軍艦五十鈴
抵馬公港

軍艦五十鈴。為交換北上艦。去五日入馬公港。有艦長代理。瑞警務課長及各課長。三浦街長。訪問軍艦。晤艦長鈴木參謀長云。

鈴木參謀長
急赴任地

鈴木馬公要港部參謀長。初於八日要赴任。後為早厥遭無救助。作業等。六日急遽發臺北赴任地云。

臺車脫線
炭夫死枕木下

基隆郡七堵瑞院坑。字東勢下股三五番地採炭夫。曾進爽。年十八。去四日午後一時五十分。在同所一八九番地前。推臺車。滿載枕木。為臺車脫線。被枕木壓死云。

苦力溺死

中華輪搭客。溫州府人。現

島人判官當至四名
饒黃兩氏將歸就任

臺北地方法院合議部判官。黃氏生氏。

金事件一段落
商況復振

臺北金密輸出事件。發覺直前。金塊最貴。每兩八六七圓。或提供於銀行組合為擔保。或者密輸事件經已判決一段落。通貨金價復

臨水街鬪棋命案
死體解剖兇手留審中

新荘郡鹽水街鹽水人陳長成。年二十一。去五日午前十時頃。被同所人蕭文郎。年二十二。歐打。至午後四時死亡。原因聞為同日長成。與同所人張萬國棋之際。文郎來助萬發。長成怒甚。遂起口角。後被文郎。以手拳突其左脇。文郎即時被同派出所警官檢舉。押送在郡署留取調中。死僅六日。山田中司法主任立合解剖

臺灣日日新報

日本八大都市ニ入利ノ良キ行政区域ヲ有スル臺北市ニ本社ヲ置キ臺灣全島ニ亘リ最モ信用アル新聞ヲ以テ自他共ニ許ス

●商業登記公告
●合資會社三昌化學工業所（臺北）
昭和七年拾貳月參拾日付ニテ左ノ事項ヲ追加シ同日ノ申請ヲ以テ登記ス
製造及販賣業ニ關スル原料及製品ノ販賣及仲介業ニ關スル事
右昭和七年拾貳月參拾日登記　臺北地方法院
●隣組通運株式會社（臺北）
昭和七年拾貳月貳拾四日新竹市沼華町大字頭前新田壹番地ニ本店ヲ設ケ同日設立ノ件登記ヲ了ス
資本金貳拾五萬圓ニシテ其ノ全額ヲ發行シ其ノ内金四分ノ一ヲ拂込ミタリ
昭和七年拾貳月貳拾五日登記　臺北地方法院新竹支部
●隣組通運株式會社（臺北）支店ノ設置
昭和七年拾貳月貳拾四日新竹市沼華町大字頭前新田壹番地ニ支店ヲ設置ス
●同年同月貳拾五日登記　臺北地方法院新竹支部
●隣組通運株式會社（臺北）支店ノ廢止
昭和七年拾貳月貳拾四日新竹市沼華町大字頭前新田壹番地ニ設置シタル支店ハ昭和七年拾貳月貳拾五日廢止ス
右昭和七年拾貳月貳拾五日登記　臺北地方法院新竹支部
●臺灣電通株式會社（臺北）

電力外債ご爲替差損對策
憂電には政治的解決を要す

電力外債の爲替差損は本日爲替が三十五弗内外に激落した當時からの問題で、一年に纏んとしてゐる、發電電力としては初めは工費にへい、七百萬圓の低給がゐるから之れ丈けに損害つまれば先づ大丈夫は彼いで行けるといふ此ら上がつたが、其後爲替は益々下落して今や二十弗内外の安値を示現し、此儘の六千金利子年額九百十五萬圓、元金償還に對して爲替差損のみにて年額約三百三十餘萬圓を負擔しなければならぬ計算で、即ち利子とその爲替差損とで年額六百四十五萬圓近い支拂ひを餘儀なくされる訳合にあるのである。

二

今日外債を以て事業資金に充てゝゐるものゝ外債を有するものは何と云つても電力會社にとゝめを刺すものは爲替差損の爲めに會社が赤字やうなことがあつても對外的には國より國内的に大きな影響を自ら與へもあり之が對策として外債の買入れを認められ各電力會社より之に對する政府の援助を陳情し先般來遞信當局との間に折衝が行はれてゐるが、外債買入れについては昨秋の買入れ當時に於ては特殊銀行を動員するといふ方法も考慮された模様であるが當五の情勢に於ては大藏當局では遞信當局と見解を異にし電力會社救濟の爲めに外債強制買上げを不可とし電力側の希望する資本逃避防止法第三條の適用即ち政府は命令の定むるところにより外國證券の證券若しくは外國に於ける證券の取得又は譲渡を禁止することを得といふ條文を適用することは相手方の態度を有するものに對しこれを日本銀行其他政府の指定する者に賣却し拂ひ戻しもあり之が對策として外債の買入れを認められ各電力會社より之に對する政府の援助を陳情し先般來遞信當局との間に折衝が行はれてゐるが、外債買入れについては昨秋の買入當時に於ては特殊銀行を動員するといふ方法も考慮された

嘉義公園の傍にゴルフ場建設

嘉義市で目下計畫中

阿里山國立公園と共に外客誘致策

嘉義市では市當局に於て目下市營公園と阿里山國立公園とを連絡する意味に於て公園の傍にゴルフリンクスを設置すべく計畫中であるが阿里山が國立公園指定地となれば從來に比し遊客は增加するであらうし嘉義に滯在中ゴルフに興ずる者は當然增加するものと見られるので此際ゴルフリンクスの設置は外來客に對する一つの施設として必要であらう

臺中州壯丁團十二團を檢閱

終つて勤續者を表彰

【臺中電話】臺中州當局では來る十月州下各郡の壯丁團（壯丁總數十二萬二千餘名を臺中水源地に總動員して二十日以上の訓練を施すことゝなつたが今年の訓練は從來の如く各郡毎に實施するの外更に全州の壯丁團を一團として中央山脈の麓に於て實施することゝなつた

庄長聯合會

芭蕉用器具引受につき

【臺東電話】管下各庄長は芭蕉用器具の引受に關し協議の上十二月十日臺東庄役場に於て聯合會を開催することゝなつた

臺中州の歲末ボーナス

二分位前年よりもよい

【臺中電話】臺中州では年末賞與の額について過般來調査中であるが今年は昨年よりも二分强位は有つたものが今年は二ヶ月分至二分位（賞與）を出すとの事である

曙公運動會

【臺中電話】臺中一中公學校では來る十日に職員生徒の運動會を開催する筈であるが當日は午前八時から校庭に於て晨會運動會を開催すると

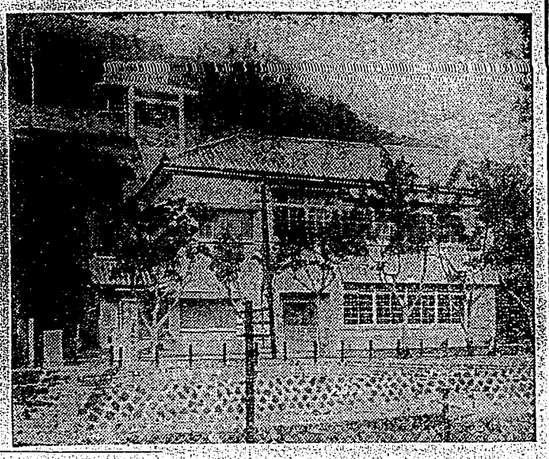
八日から琥珀賣出し

花蓮港專賣支局で

【花蓮港電話】花蓮港專賣支局では八日から金口琥珀を年末賣出用として賣出すことゝなつたが此の賣出は十二月一日から四十錢である、尙年末ボーナスとして消費組合其他組織を無償で小賣店に配布すると

呆れた紳士

【屏東電話】屏東郡內某有志が四日附面六十六圓の小切手を紛失したその拾得人が判つたが所謂よく〳〵これも拾主である相當の謝禮の要求が持ち出されたので取敢ず謝禮金五圓を交付すると言ふ



作つた交通安全歌を小學校生徒に教へ込んだ處百分の二十餘もの校長は生徒を執拗に要求して來つたのを見て流石の當局も呆れてものゝ外なく一蹴に附はせたと各小學校生徒に交通思想を涵養する作文を課せしめ校長は之等の中から優秀なるものを選んで交通思想の普及に努めてゐるのは結構に値すると思はれてゐる

蕃童百六十名臺中市見學

【宜蘭電話】宜蘭郡警察官派出所建築來春竣成

【宜蘭電話】千歲二千圓で宜蘭縣の肝煎に當り嘉義公園そばにゴルフリンクスを設置すべく目下計畫中であるが此の計畫が實現すれば嘉義市の來客は增加するであらうし嘉義に滯在中ゴルフに興ずる者は當然增加するものと見られるのでこのゴルフリンクスの設置は外來客に對する一つの施設として必要であらう

【宜蘭電話】千歲二千圓で宜蘭縣の肝煎に當り嘉義公園そばにゴルフリンクスを設置すべく目下計畫中であるが此の計畫が實現すれば嘉義市の來客は增加するであらうし嘉義に滯在中ゴルフに興ずる者は當然增加するものと見られるのでこのゴルフリンクスの設置は外來客に對する一つの施設として必要であらう

【宜蘭電話】宜蘭郡警察官派出所建築來春竣成

【宜蘭電話】千歲二千圓で宜蘭縣の肝煎に當り嘉義公園そばにゴルフリンクスを設置すべく目下計畫中であるが此の計畫が實現すれば嘉義市の來客は增加するであらうし嘉義に滯在中ゴルフに興ずる者は當然增加するものと見られるのでこのゴルフリンクスの設置は外來客に對する一つの施設として必要であらう

ラヂオ版

今日の番組

J·F·A·K　十二月七日(水)

午前の部

【六·〇〇】國際放送(ウィーン、ブダペスト、ベルリン、ロンドン、パリ、ローマ、ハーグ、ベルン、ストックホルム、コペンハーゲン、ダヴェントリー、ハイリゲンクロイツ、ケルン、ラジオ・パリ、ラジオ・ジャポン、ボーイ・ニース、ラジオ・ヴィトス、ラジオ・ヴィトス、ラジオ・ヴィトス、ラジオ・ヴィトス、ラジオ・ヴィトス)

米製煙草に反對

專賣上著手の影響

日本煙草業者は重大視

米製煙草の輸入を防ぐ

日石は狼狽氣味

內地と滿蒙產を見せ

變性酒精の增產

ガソリンを專制する

アルコールの對支輸出打擊

兩港移出累計

甘藷植付

米製煙問題

物價は益々騰貴し

十一月は前月比し五割高

消費階級は念々御難

安輸入許可規則

廢止と差後の對策

代金引換成績

十一月中の

北港製鐵所

合同屬實現

株式

外國爲替

銀

公債

社債

米況

商況

相場

廣告

北南西東

科學の世界

死海の水の鹹さ

中野一陸軍大將の長女 淑子

米製煙草に反對

日石は狼狽氣味

變性酒精の增產

ガソリンを專制する

アルコールの對支輸出打擊

兩港移出累計

甘藷植付

米製煙問題

物價は益々騰貴し

十一月は前月比し五割高

消費階級は念々御難

安輸入許可規則

廢止と差後の對策

代金引換成績

十一月中の

北港製鐵所

合同屬實現

株式

外國爲替

銀

公債

社債

米況

商況

相場

廣告

北南西東

科學の世界

死海の水の鹹さ

中野一陸軍大將の長女 淑子

曙光

(179)

生方敏郎作
中野修二畫

平和な漁村(一)

昭和の客は、朝食がすむと、春田たやが沈黙をしてゐる間に、急いで盆を立つた。

内儀は春田の為へ膳ひと運んで来て、「昨夜の風の音はお聞きでしたかつ」と、お客をとりつつ。

「いやすいぶん烈しい風で、屋根が飛ばされるかと思つたくらゐだつた。東京からなり風の強いところへ来ると、昨夜のやうな風は、僕も納の時分つて以来のレコードだ。海はどうだね。でも無事でよかつたんだね。でも無事でよかつたんだね。昨夜はぐつすり眠れたかい」

「ええ、私も夏一のことがあつたら大変だから、よつぽどお客さまを起しにしやうかと思つたんでしたが……」

「お風呂でんへ、さつぱり眠ふくらるやうな、ひどかつたわけだ」

心配の後の安心の故か、澄江も春田も朝食はいつもより多くとつた。

「いやすいぶんよく食べられたこと

驅逐艦早蕨は恐らく悲壯な最期

二僚艦は荒天を冒し必死の難作業を續く

【馬公六日發電】驅逐艦早蕨は當時の狀況竝びに其後の事情等より察するに悲慘なる最期を見たのではないかと思はれる節多し、僚艦二隻は今尚引續き附近海上の捜索中であるが荒天尚衰り必死の難作業中である

軍艦北上、五十鈴が遭難現場を捜索中

午後六時まで手掛りなし

【馬公六日發至急報】要港部著電によれば軍艦北上は只今(午後六時)遭難地點にあつて捜索中五十鈴も附近捜索中なるも何等手掛りなし第十三驅逐隊も依然難航しつつ捜索中本夜は相協力して夜間捜査に從事すると

驅逐艦四隻佐世保を出發

漂流中かも判らぬ

【佐世保六日發電通】驅逐艦隊の遭難現場救援のため待機中の佐世保所屬第二十六驅逐隊(梅、桃、櫻、柏四艦)は六日午後三時現場に向かつた、特務艦能田、能登呂は午後六時半現場に向かふ筈

【佐世保六日發電通】驅逐艦隊の遭難現場救援のため佐世保及び馬公より派遣の艦船の外更に呉より特務艦朝日、驅逐艦敷波を遭難現場に救援のため派遣した

特務艦朝日が出動

救助作業の完了後 査問委員會を開催

委員長は中村呉鎮守府司令長官

【東京六日發電通】早蕨艦長代理は司令部救助作業終了後生存者と共に驅逐艦敷波に移る外なく、荒狂浪では艦長以下救助作業に力めつつあるが救助作業完了後は呉鎮守府中村司令長官を委員長とする査問委員會を開き其責任を決することとなつた

遭難將士に深く御同情

聖上、深夜に拘らず情報を聽召さる

【東京六日發電通】天皇陛下には驅逐艦早蕨遭難の報に接し六日深夜侍從武官より御報告遊ばされ、更に六日午前九時十五分出仕の奈良武官長より海軍公報に基き詳細奏上を受けさせられ深く遭難將士の上に御同情を垂れさせられたる旨仰せ出でさるる趣である、御侍從御差遣の儀は當然の處とてなきも御内帑より御見舞として御金一封、御菓子、御酒を賜はり深く恐懼感激さるる由である

『實に殘念だ』

山内司令官の談

【馬公六日發電】昨夜來鎭の要港部司令官山内萬壽治中將は左の如き談話を發表した

山内萬壽治中將

「今回の遭難は實に殘念である、然し之は戰爭ではない平時の訓練である、從つて之が犧牲者に對しては戰死者と同樣の取扱ひをなすことは出來ない、然し遺族に對しては出來得る限りの事をなしたいと思ふ

生死不明者と生存者氏名

【馬公六日發電通】遭難「早蕨」の乘組員中

生死不明(艦長のみ)

艦長西田德吾、掌水樋木榮大尉、航海長水原郁少尉、機關長藤目誠一少尉、カ四條太郎軍醫中尉

生存者は

山崎豐中尉、三浦文德機關大尉、中野英夫主計大尉、森野人兵曹長、東谷占雄同、松本春助一等兵曹、愛田虎夫同、吉見鶴男一等水兵、西田三郎同、早苗眞夫同、野上忠雄同、石田林治同、鈴山治夫二等水兵、伊藤鶴夫三等水兵、野木誠一等主計兵である

死亡者

西田軍夫三等兵曹(救助後逝去)

遺體將士に對し

山本法務課長の談

扶桑丸六日基隆に入港

【東京六日發電通】今日扶桑丸入港の扶桑丸は御日來の荒天の中にも遜色の風で豫定より半日後れ午後零時半港外に著いたが波浪高く行き交ふ艦艇も極めて少ない、陸軍合計二百五十四名、うち二等山本法務部長新たに來任の海軍武官井上大佐、三菱鑛業中本氏其他である、共婚法で本島のためなり奮鬪した山本法務部長は語る

共婚法の施行細則 大急ぎで纏める

山本法務課長の談

扶桑丸六日基隆に入港

それは御覽が本島に完備した時行はれることですう、尚それでこの問題は一切終つたといふわけではないのです、凡ての不文明な慣習を成文化することそれから完全な戸籍法施行といふ事が必要なんで私もこの結末を作ることに重大な責任と使命を感じてゐるわけです、次に刑事補償法は今年中に實施されると思つてゐる、既に拓務省と法制局の意見は纏んでゐる段階もとつてゐますからそれから恩給法等と共に本島人の待遇も改善されるものと思ひます、

福岡放送局を百キロに強大化

南京放送解消の爲め

【東京六日發電通】北九州のラヂオ放送は一ヶ月程前から七十五キロの强力な南京放送局からの電波の妨害を受けてその對策を研究中であつたが、目下放送協會から新放送設備に就て政府の意向を加味することとなつた模様である、即ち從來の單小放送局を擴充して南京放送局と併立することゝなり、取敢ず福岡放送局ら南京の電波を解消せしめんと目下最善の方法を講じてゐるので、大陸に於ける九州に於ては政府一般の必要を感じ、大放送局を設立することとなり、取敢ず福岡放送局を百キロとし一躍も政府の意向を加味することとなつた模様である、即ち從來の單小放送局を擴充して

漢文臺灣日日新報

聯盟十九人委員會形勢
大國極力斡旋妥協
中國代表部續連動反對

五日倫府電。聯盟總會。六日午前十一時且開。

中國主張。聯盟當然使之遵附。

日本主張。不從一切條約。聯盟宜將滿洲國承認。

松岡、顧兩代表之間、論戰開始。各國代表發言。論戰四日繼續。於是決定附議十九人委員會。現下形勢。十九人委員會。不甚反對。並事如左。

一、斥日本反對。探擇律敦報告第一章至八章。

二、宣言日本行動。與九個國條約。不抵觸。不相容。

三、組織和協委員會。招請美俄二國。以求政治妥協。

四、勸日華兩國。直接交涉。聯盟監視。

最後論爭。滿洲國承認拒絕之決議案十程。大國以此決議。爲誘日本脫退。極力謀延期或妥協。小國多數強行可慮。然一方澎湃之空氣。專注於戰債事縮問題。中國代表部。總會對出死力運動云。

總會議事順序

五日倫府電。六日午前十二時。開總會議事順序如左

一、伊受士議長。報告理事會經過。

二、顧維鈞中國代表演說。

三、松岡日本代表演說。

四、照一般討議形式。各國代表演說。最初宣黎理事會議長。次提克代表。

我代表就中國意見書
且駁相反事實

五日倫府電。六日午前十二時。開總會議事順序如左

一、伊受士議長。報告理事會經過。

二、顧維鈞中國代表演說。

三、松岡日本代表演說。

四、照一般討議形式。各國代表演說。最初宣黎理事會議長。次提克代表。

驅逐艦遭難
聖上陛下深夜聞奏

中樞知事。去六日午前八時。在官邸。招福元內務部長。玉手地方課長。開明年度豫算中新規事業最後會議。同十一時頃。議畢。即訪督府內務局。就起倡等。求爲諒解。正午歸州廳。更招玉手地方課長。協議具體的。六日中大體經已決定。該豫算額因變更起債政策。故比本年度。有減少幾分。而新規事業教育費。即州下小公學校。增加學級五十。及普及國語。充實青年訓練所。土木關係。即改修臺北帝大附近至新店及宜蘭郡頭圍。至礁溪間道路。竝淡山郡三峽庄。至板橋間等道路鋪裝。自圓山明治橋至北投間道路。（經費十七萬四千。）

北州明年度
豫算案
求督府諒解

外產業。開發方面。即獎勵栽培。蔬菜費。茶苗費成費。水產試驗。場充實費。產業

組合指揮機關充實費。畜產振興等。警務部關係增加衛生費。計畫結核豫防具備化。又州協議會。訂來十九日起兩日間。自午前十時開于州會議室。業已發東召集云。

中州教育課
以單位二百戶
設教化委員

臺中州教育課。去五日午後一時。集向陽會館諸員二十除名。假州會議室。附議左記事項。

一、關廢止向陽會之件。

二、昭和四年度。至同六年度豫算決算之件。三、關七年度豫算案。四、關七年度事業計畫之件。顧該會。何自大正十二年。經年十年間。此間對臺中州社會事業。多有貢獻。今回決定廢止。其原因。謂據山口教育課長意向。將制一街庄部落社會教化委員一百戶。以各街庄部落每二百戶爲單位。設置社會教化委員一。按至明年一月末日。使全部實現。而後以日本領事館及日僑民爲中心。木島人萬餘人。於統制組織之下。壓倒抗日會員一。一面抗日會員背幹事由評議員中互選。欲入會者。須經評議員會決。郵便費。二十除名。假同署武官長。照海軍公報詳奏。深憫遭難將士。但以地在遠隔。不及奏遣侍從。唯於負傷將士。賜御紋付甘餅慰問。機甚者。賜祭粢料追悼云。

爲牽制十九路軍
劉珍年軍入福建省
此後福州當愈見多事

第十九路軍。自抵福建省後依蔣氏仲裁。將湖北省地盤。劉與劉珍年。遂各罷戰。近將劉軍三萬五千配往該地方。其後經於十九路軍。自抵福州後。勢力愈加。蔣氏愚廣東系復起。乃急將劉軍三分之二使上陸于浙江省溫州。入福建省。一部分已抵浦城及劉軍三分之一。現滯留浙江。觀望形勢。今後福建省。當愈見多事云。

十九路軍
提供短銃抗日
邦僑警戒中

對岸及南華方面。抗日會員衝突。其後日會員背幹事由評議員中互選。欲入會者。須經評議員會決。郵便費。二十除名。假同署武官長。照海軍公報詳奏。深憫遭難將士。但以地在遠隔。不及奏遣侍從。唯於負傷將士。賜御紋付甘餅慰問。機甚者。賜祭粢料追悼云。

滿洲不可離中國本土
特殊地位要求無根據
事務局中國意見書發表

五日倫府電。聯盟事務局。公表國民政府。對日本意見書。及松岡代表在理事會聲明。提出四十八頁意見書。其概要如左。

第一章　緒論

第二章　中國及日本情態

日本非難中國無秩序。無何等根據。日本尤惱於恐怖政治。財政社會不安。

第三章　中國國家主義。竝所謂排外主義。

論中國排外主義。指摘日本小學教科書。揷入排外字句。中國抵制。不過報日本之侵略。

第四章　滿洲爲中國本土。不可分離。日本所謂特殊地位要求無根據。

第五章　九、一八事件。及自衛權問題。日本代表。所謂自衛權解釋不當。攻擊之。

第六章　滿洲國　日本爲創設滿洲。用恐怖手段。日滿洲現狀。殘留戰慄。是偽裝。

第七章　結論　滿洲現狀維持全然承認不得。滿洲國解散。不可缺之條件。

嘉郡煙耕共同苗床
品評會褒賞授與
竝表彰所屬優良實行組

嘉義郡煙草耕作組合。主催煙草共同苗床評會褒賞授與式。及該組合所屬之優良實行組表彰。六日午後一時。在中埔庄頂六葉煙草收納場舉行。出席者專賣局堤煙草課長。安達技師。伊藤嘉義專賣支局長。會長猪口郡守。副會長津田監務課長。其他各關係者。及來賓。多數列席。津田副會長。述開會辭。審查委員安達技師、報告審查成績。會長猪口郡守。授以褒賞及表彰狀後。述式辭。次郡守。專賣局長訓示。終則來賓祝辭。盛況裡閉式。

▲品評會受賞者▲優等三界埔黃木福。▲一等石頭厝陳李生外四名。▲二等龍山脚張先外十八名。

▲優良實行組表彰頂六區一等三界埔九組。▲二等石頭厝李三界埔九組。▲三等三界埔七組。

嘉郡煙耕共同苗床
品評會褒賞授與
竝表彰所屬優良實行組

嘉義郡煙草耕作組合。主催煙草共同苗床評會褒賞授與式。及該組合所屬之優良實行組表彰。六日午後一時。在中埔庄頂六葉煙草收納場舉行。出席者專賣局堤煙草課長。安達技師。伊藤嘉義專賣支局長。會長猪口郡守。副會長津田監務課長。其他各關係者。及來賓。多數列席。津田副會長。述開會辭。審查委員安達技師、報告審查成績。會長猪口郡守。授以褒賞及表彰狀後。述式辭。次郡守。專賣局長訓示。終則來賓祝辭。盛況裡閉式。

▲品評會受賞者▲優等三界埔黃木福。▲一等石頭厝陳李生外四名。▲二等龍山脚張先外十八名。

▲優良實行組表彰頂六區一等三界埔九組。▲二等石頭厝李三界埔七組。▲三等三界埔七組。

滿洲不可離中國本土
特殊地位要求無根據
事務局中國意見書發表

五日倫府電。聯盟事務局。公表國民政府。對日本意見書。及松岡代表在理事會聲明。提出四十八頁意見書。其概要如左。

第一章　緒論

第二章　中國及日本情態

日本非難中國無秩序。無何等根據。日本尤惱於恐怖政治。財政社會不安。

第三章　中國國家主義。竝所謂排外主義。

論中國排外主義。指摘日本小學教科書。揷入排外字句。中國抵制。不過報日本之侵略。

第四章　滿洲爲中國本土。不可分離。日本所謂特殊地位要求無根據。

第五章　九、一八事件。及自衛權問題。日本代表。所謂自衛權解釋不當。攻擊之。

第六章　滿洲國　日本爲創設滿洲。用恐怖手段。日滿洲現狀。殘留戰慄。是偽裝。

第七章　結論　滿洲現狀維持全然承認不得。滿洲國解散。不可缺之條件。

中國代表齊出訪問
顧維鈞尤以條件
求法首相援助

五日倫府電。中國代表部顧維鈞。名。齊出訪問各代表。顧維鈞五日午後五時半。特訪現日派國衛要首相。密談二時久。以某條件。乞爲援助云。

國府禁止新聞揭載
新疆開放於俄
及反對蔣介石記事

六日南京電。國民政府。去五日揭載二種記事內容如左。

其一關中俄國交回復。中國當在外蒙古。至新疆省。開放於俄國。而外。聯盟同情亦失。特此嚴禁。反蔣介石言辭。及政府提出議案批評。亦同禁止。民衆竝廣東派。大爲憤慨云。

會文溪橋
架設工事協定

臺南北門間之會文溪橋架設工事。爲本年州豫算五大溪橋之一。該工事之包辦。票簽。行之數次。俱超過豫算。是以州當局。於去五日。乃與最低入札者之嘉義某非組協定。以二十三萬七千九百圓。歸其承辦。竣工期限。昭和九年月秒。該橋延長八町間三間。橋脚深入溪底五丈牟云

竹州青年中堅
指導講習

新竹州。自本七日起。七日間召集州下中堅青年團。竹市一。竹郡一〇。中壢郡六。桃園郡一〇。大溪郡七。竹東郡一二。竹南郡一一。苗栗郡一三。大湖郡五計七十五名。假臺北州下交通安全週間第一日之五日。依州下各署郡徹底取締。與一般市民注意。交通事故。得完全防止。是日從事人員。警察官六百。十五名。青年團壯丁團員其他三千七百五十三名。辦理事故。告發四十四件說諭八百八件注意三萬。六千二百。五十五件合計三萬七千百。卷七件云

安全週間初日
辦理事故
三七一〇七件

臺北州下交通安全週間第一日之五日。依州下各署郡徹底取締。與一般市民注意。交通事故。得完全防止。是日從事人員。警察官六百。十五名。青年團壯丁團員其他三千七百五十三名。辦理事故。告發四十四件說諭八百八件注意三萬。六千二百。五十五件合計三萬七千百。卷七件云

民間篤志者組織
臺灣協會成立
藉研究臺灣諸問題
六日開發起人總會

全島內篤人有志。欲研究臺灣諸問題。創設臺灣協會。總支部於臺北。本部置於東京。以臺灣關係民吉。牧野元。牧山清砂。藤山雷太。小松吉久。寧顯榮。小寺新一。黃欣。近藤有會。古賀三千人。鄭神寶。後宮信太郎。有田勉三郎。赤石定藏。赤井英五郎。上野喜次郎。郵村一造。上野幸作。椎野清太。山中佐太郎。松崗富雄。眞木勝。松木幹一郎。松本晃。

時評

○

蘇炳文及其部下。遁我軍民間疾苦。宣所所不知者。宜潛心研究。而上達之。則進也。

○

各種產業組合。簇出如雨後筍。各階級。中產以上之人。皆得利用。爲資民階級及農漁山村之細民。尚未普及。尚雖利用。此方面須計及之。

○

高雄市小公校兒童。十中九。患扁桃腺炎。患病者多於東京市二倍。他處兒童。想患之者必多。教育當局。豈可忽之耶。

○

臺內臺人有志。組織臺灣協會。欲研究臺灣諸問題。經開發起人總會。凡未普及。尚雖利用。此方面須計及之。

○

高雄港內碇中之大阪商船。窓滋味。青年可不戒哉。

○

市內跳無場舞女僧。客飲于珈琲店。荒其事者。被當局注意。乃集舞女訓鑑。涉及島人善手。猥色等話。其何以堪。笑倩其招公慎也。

×　×

市況蕭條。金融梗塞。商人艱難。維持之今日。忽有市內永樂町三丁目吳服店主某。於某日夜半。梳櫛盥漱閨前。某處女。貴金百圓。雖效暗。渡陳倉之舉。其奈鄰墻有耳何。

×　×

以十數萬計。即廁所。暗將二等。袋百枚混入。去五日發現數枚。惹成問題。致被當局。命令休止一日間。是亦太惹作劇矣。

×　×

金偏梗塞。商人艱難。持之今日。忽有市內永樂町三丁目吳服店主某。於某日夜半。梳櫛盥漱閨前。某處女。貴金百圓。雖效暗。渡陳倉之舉。其奈鄰墻有耳何。

×　×

以十數萬計。即廁所。暗將二等。袋百枚混入。去五日發現數枚。惹成問題。致被當局。命令休止一日間。是亦太惹作劇矣。

×　×

瑞芳
交通初日

既報瑞芳庄監視所。於交通安全實施第一日（五日）有檢官。午後場職員。實年園。壯丁團。陽芳小公學校。郵便局。派出所。警察官。出張所。及交通關係者總動員。於同日午前七時。禁於瞬前。及同橋內。從事宣傳。立看板。交通整理。配布發等作業。待至午前八時三十六分列車到來下降者。與小公學校汽車通學兒童。百餘名。門前由陽芳樂隊起奏。行左側通行模範行列。又庄下各小公學校午前九時起。有關交通道德等講話。午後一時起。實宣傳提燈行進。以和田監察官指揮。警察隊吹奏行列等云。

瑞芳
交通初日

既報瑞芳庄監視所。於交通安全實施第一日（五日）有檢官。午後場職員。實年園。壯丁團。陽芳小公學校。郵便局。派出所。警察官。出張所。及交通關係者總動員。於同日午前七時。禁於瞬前。及同橋內。從事宣傳。立看板。交通整理。配布發等作業。待至午前八時三十六分列車到來下降者。與小公學校汽車通學兒童。百餘名。門前由陽芳樂隊起奏。行左側通行模範行列。又庄下各小公學校午前九時起。有關交通道德等講話。午後一時起。實宣傳提燈行進。以和田監察官指揮。警察隊吹奏行列等云。

密輸酒犯
被刑事捕去

去三日午後五時。有大和丸水夫藤崎進。由內地密輸入威士忌酒二打。携帶上陸。在基隆市求售。被刑事捕住。將罰金刑。改易爲懲役四十日間云。

無賴賭案
罰金改爲懲役

東石郡東石庄塑厝寮人。現住嘉義市檜町。無賴漢前科四犯。顏拔。年三十三。去九月一十日。以賭案被嘉義署罰金四十圓未納。逃走中。近日潛歸。五日被同署防犯係逮捕。張兩發。輸入威士忌酒二打。携帶上陸。在基隆市求售。被刑事捕住。將罰金刑。改易爲懲役四十日間云。

甲科豫備試驗

基隆郡甲科生豫備試驗。去四日。在郡役所會議室施行。應試者計十三名。考試科。國語。書取。作文等云。

密輸酒犯
被刑事捕去

去三日午後五時。有大和丸水夫藤崎進。由內地密輸入威士忌酒二打。携帶上陸。在基隆市求售。被刑事捕住。將罰金刑。改易爲懲役四十日間云。

無賴賭案
罰金改爲懲役

東石郡東石庄塑厝寮人。現住嘉義市檜町。無賴漢前科四犯。顏拔。年三十三。去九月一十日。以賭案被嘉義署罰金四十圓未納。逃走中。近日潛歸。五日被同署防犯係逮捕。張兩發。輸入威士忌酒二打。携帶上陸。在基隆市求售。被刑事捕住。將罰金刑。改易爲懲役四十日間云。

甲科豫備試驗

基隆郡甲科生豫備試驗。去四日。在郡役所會議室施行。應試者計十三名。考試科。國語。書取。作文等云。

地厘丸石炭倉庫內
隱匿多數中國阿片
被高雄稅關員發見押收

高雄港泊碇中之大阪商船會社所行。南華航路之地厘丸石炭倉庫內。五日朝。高雄關員發見。有證據似密輸入品之中國製生阿片五十斤。價值七千圓。即收押現品。一面與高雄署協力。搜索犯人。據同船員談云。該阿片係同船之中國人料理人王詳。年三十。松田外吉。及吉川正吉兩人。同一客室。五日午前三時至四時之間。未知何人入室。竊取現金六十圓。及金眼鏡一支。聞爲由同館後門而入。嘉義署已下正嚴重偵查。犯人云。

現金六十圓
及金眼鏡失去

嘉義市榮町五丁目大藤旅館。去四日。投宿之高雄市人松田外吉。及吉川正吉兩人。同一客室。五日午前三時至四時之間。未知何人入室。竊取現金六十圓。及金眼鏡一支。聞爲由同館後門而入。嘉義署已下正嚴重偵查。犯人云。

小公校教員
年末賞與

臺北州下小公學校教員年末賞與。昨年度。因少額減俸問題。州當局有鑒及此。本年度。注意不再惹起此事。其查定略完。大體照常年。約一月五分。即州下小公學校教員數約千四百名。七年度。小公學校教員俸給費。三十八萬四千百。其陸倉庫信用利用組合。爲當地唯一之商品金融機關。他處尚無。臺北市尹深以爲都有急設之要。故囑郭廷俊氏爲產婆役。以張清港。許智貴。陳茂通。楊連龍。汪明煤。莊鄭玉。郭烏隆。張園其他計十四人名。發起人。按募九千日。屆口二十圓。先納十一番地吳金彭。年三十五。大溪郡七。竹東郡一二。竹南郡一一。苗栗郡一三。大湖郡五計七十五名。假臺北州下交通安全週間第一日之五日。依州下各署郡徹底取締。與一般市民注意。交通事故。得完全防止。是日從事人員。警察官六百。十五名。青年團壯丁團員其他三千七百五十三名。辦理事故。告發四十四件說諭八百八件注意三萬。六千二百。五十五件合計三萬七千百。卷七件云

臺北倉庫信用組合
開商品金融之途
六日開發起人會

圓。每人最多三十口。事務分爲倉庫部及金融部。凡商人貨到。無錢可給頂手者。得以商品爲擔保。融通資金。此係利用組合性質與他信組不同。故組合員與他信組不同。被無效。張清港。許智貴。陳茂通。楊連龍。汪明煤。莊鄭玉。郭烏隆。張園其他計十四人名。發起人。按募九千日。屆口二十圓。先納十一番地吳金彭。年三十五。大溪郡七。竹東郡一二。竹南郡一一。苗栗郡一三。大湖郡五計七十五名。假臺北州下交通安全週間第一日之五日。依州下各署郡徹底取締。與一般市民注意。交通事故。得完全防止。是日從事人員。警察官六百。十五名。青年團壯丁團員其他三千七百五十三名。辦理事故。告發四十四件說諭八百八件注意三萬。六千二百。五十五件合計三萬七千百。卷七件云

臺北倉庫信用組合
開商品金融之途
六日開發起人會

圓。每人最多三十口。事務分爲倉庫部及金融部。凡商人貨到。無錢可給頂手者。得以商品爲擔保。融通資金。此係利用組合性質與他信組不同。故組合員與他信組不同。被無效。

茶前酒後

臺北市港町四丁目七番地蔡氏珠。年四十。本隸花蓮。藝名貌雲。揚劈幟於萬華。藝名噪於一時。深染阿片形容憔悴。去五日夜。被北署檢舉。即決拘留一月。

×　×

阿片之流毒。盡人而知。然知而故犯。鮮無其人。若內內水蛇。前三月日某酒地林某酒家。飲酒數杯。即忽倒地。口吐白沫。手足抽搐。其狀慘不忍睹。急送醫院。診斷爲急性酒精中毒。幸發見早。得救。

嘉義
畜產加工

嘉義郡畜產組合主催畜產加工講習會。依左記各庄日程開催。

▲水上庄五日起五日間。▲小梅庄十二日起四日間等云。

照會
捕緝

臺北市檢察局。

南投街賭案
五婦女科料

南投街南投一七七番地黃氏紅裳。有婦女城隅聚賭四色牌。當局聞知。有十一番地林胡氏碧霞。年三十一。及同市朝日町八丁目王黃依囘。

賭鬼受拘
各處罰金

臺北市下奎府町三丁目五十七番地鄭銘陣。年二十五。同町二丁目五十八番地楊有良。年二十八。同町四丁目十九番地林吳通。年二十八。同町四丁目五十番地楊梅良。年二十八。太平町四丁目六十一番地楊柳妍。年二十八。各科罰金五圓。

煙酒景品
瑞芳監視區
保甲役員會

瑞芳監視區定期會。臨時保甲役員會議。去四日午前九時起至正午。開於瑞芳警察官吏派出所會議室。是日有野林監視區監督官。前田部長。石井管區。高田井兩巡查及地方公學校長臨席。與三保聯合役員。磋議並實施事項如左。

一、昭和八年度保甲費用所有高雄港泊碇中之大阪商船會社所行。南華航路之地厘丸石炭倉庫內。五日朝。高雄關員發見。有證據似密輸入品之中國製生阿片五十斤。價值七千圓。即收押現品。一面與高雄署協力。搜索犯人。據同船員談云。該阿片係同船之中國人料理人王詳。年三十。松田外吉。及吉川正吉兩人。同一客室。五日午前三時至四時之間。未知何人入室。竊取現金六十圓。及金眼鏡一支。聞爲由同館後門而入。嘉義署已下正嚴重偵查。犯人云。

現金六十圓
及金眼鏡失去

嘉義市榮町五丁目大藤旅館。去四日。投宿之高雄市人松田外吉。及吉川正吉兩人。同一客室。五日午前三時至四時之間。未知何人入室。竊取現金六十圓。及金眼鏡一支。聞爲由同館後門而入。嘉義署已下正嚴重偵查。犯人云。

小公校教員
年末賞與

臺北州下小公學校教員年末賞與。昨年度。因少額減俸問題。州當局有鑒及此。本年度。注意不再惹起此事。其查定略完。大體照常年。約一月五分。即州下小公學校教員數約千四百名。七年度。小公學校教員俸給費。三十八萬四千百。其陸倉庫信用利用組合。爲當地唯一之商品金融機關。他處尚無。臺北市尹深以爲都有急設之要。故囑郭廷俊氏爲產婆役。以張清港。許智貴。陳茂通。楊連龍。汪明煤。莊鄭玉。郭烏隆。張園其他計十四人名。發起人。按募九千日。屆口二十圓。先納十一番地吳金彭。年三十五。大溪郡七。竹東郡一二。竹南郡一一。苗栗郡一三。大湖郡五計七十五名。假臺北州下交通安全週間第一日之五日。依州下各署郡徹底取締。與一般市民注意。交通事故。得完全防止。是日從事人員。警察官六百。十五名。青年團壯丁團員其他三千七百五十三名。辦理事故。告發四十四件說諭八百八件注意三萬。六千二百。五十五件合計三萬七千百。卷七件云

會文溪橋
架設工事協定

臺南北門間之會文溪橋架設工事。爲本年州豫算五大溪橋之一。該工事之包辦。票簽。行之數次。俱超過豫算。是以州當局。於去五日。乃與最低入札者之嘉義某非組協定。以二十三萬七千九百圓。歸其承辦。竣工期限。昭和九年月秒。該橋延長八町間三間。橋脚深入溪底五丈牟云

竹州青年中堅
指導講習

新竹州。自本七日起。七日間召集州下中堅青年團。竹市一。竹郡一〇。中壢郡六。桃園郡一〇。大溪郡七。竹東郡一二。竹南郡一一。苗栗郡一三。大湖郡五計七十五名。假臺北州下交通安全週間第一日之五日。依州下各署郡徹底取締。與一般市民注意。交通事故。得完全防止。是日從事人員。警察官六百。十五名。青年團壯丁團員其他三千七百五十三名。辦理事故。告發四十四件說諭八百八件注意三萬。六千二百。五十五件合計三萬七千百。卷七件云

安全週間初日
辦理事故
三七一〇七件

臺北州下交通安全週間第一日之五日。依州下各署郡徹底取締。與一般市民注意。交通事故。得完全防止。是日從事人員。警察官六百。十五名。青年團壯丁團員其他三千七百五十三名。辦理事故。告發四十四件說諭八百八件注意三萬。六千二百。五十五件合計三萬七千百。卷七件云

北斗
製糖期定

北斗郡二林鎮製糖所。三五公司。源成農產製糖所。本年中因將舊式工場全部折毀。重新變換。臘設改造新式工場。並工事已起。現在建築中。所謂新營。定來十三日。舉行機械試運轉。開本年度。甘蔗原料。北於前年。約有三倍之多。定來十三日。開始原料壓搾云。

街路補修

北斗郡二林庄役場當局。爲鑑現市區內。行人及車馬往來頻繁。而街路凸凹不堪。自去日起。每日僱工出爲整十數石補修。現尚工事中云。

開研究會

北斗郡當局與公學校。定來九日將開教育研究會。當日午前。開郡視學及郡下各校關係職員參會者多數。其開會次如左。一、開會。午前九時至九時十五分。二、實地授業。一年會話。二年算方。五六年歷史。午前九時至十時。三、研究發表。午前十時至十二時。四、餐食。正午至一時。五、質疑應答批評。講評。校長致辭。午後一時至三時三十分。

新營
愛林總會

新營郡當局。爲鼓吹愛林精神。將舉行愛林總會。及獎勵民營造林起見。以山林關係之白河。番社。柳營等三庄關係者。二千餘名。和新營郡山林課總會。訂九日午前十時起。在番社庄番社碧軒舉行。開創立總會。同會會長樂瀛郡守。平井郡務。蔴原營林課長。並郡教育部長務。廣田役職員。及關係人員。遞代議員番社庄三十五名。白河庄二十六名。柳營四名。皆日州赤松派員臨席云。

降減車資

新營郡新營自動車合資會社長陳明清氏。鑑於目下景氣成非短期間能回復。切自動車賃。新營鹽水間一區。降減一圓。自十二月一日實行。

嘉義
畜產加工

嘉義郡畜產組合主催畜產加工講習會。依左記各庄日程開催。

▲水上庄五日起五日間。▲小梅庄十二日起四日間等云。

照會
捕緝

臺北市檢察局。

南投街賭案
五婦女科料

南投街南投一七七番地黃氏紅裳。有婦女城隅聚賭四色牌。當局聞知。有十一番地林胡氏碧霞。年三十一。及同市朝日町八丁目王黃依囘。

賭鬼受拘
各處罰金

臺北市下奎府町三丁目五十七番地鄭銘陣。年二十五。同町二丁目五十八番地楊有良。年二十八。同町四丁目十九番地林吳通。年二十八。同町四丁目五十番地楊梅良。年二十八。太平町四丁目六十一番地楊柳妍。年二十八。各科罰金五圓。

煙酒景品
瑞芳監視區
保甲役員會

瑞芳監視區定期會。臨時保甲役員會議。去四日午前九時起至正午。開於瑞芳警察官吏派出所會議室。是日有野林監視區監督官。前田部長。石井管區。高田井兩巡查及地方公學校長臨席。與三保聯合役員。磋議並實施事項如左。

一、昭和八年度保甲費用所有高雄港泊碇中之大阪商船會社所行。南華航路之地厘丸石炭倉庫內。五日朝。高雄關員發見。有證據似密輸入品之中國製生阿片五十斤。價值七千圓。即收押現品。一面與高雄署協力。搜索犯人。據同船員談云。該阿片係同船之中國人料理人王詳。年三十。松田外吉。及吉川正吉兩人。同一客室。五日午前三時至四時之間。未知何人入室。竊取現金六十圓。及金眼鏡一支。聞爲由同館後門而入。嘉義署已下正嚴重偵查。犯人云。

臺南
煙酒景品

臺南鹽酒小賣人組合。以年在迎。去三日下午一時。特於關交俱樂部。開臨時理事會。出席者委支局長前田部長。石井管區。高田井兩巡查及地方公學校長。來賓宜傳方法。磋議。並年度豫算。決依昨年行事。期於來十七。二十四日晚。五時。集席。專賣支局。二時晚。遊行。本年參加行列者。悉須戴笠。由當局及關係人員之審查。分十等懸賞。又撒布傳單。得券者可換取現品云。

臺南
視察團發

臺南州農會。者晉以州下農事改良。及增殖生產。爲目的。特向州下各市郡。選拔篤農家四十名。於十月十一日。北部視察團。於六日午前七時。由八反坦拔手引橋。赴北斗郡視察優良農事地。

詩壇

山房夜宿　郭漢松

羊腸仄徑幾經過。世路崎嶇比若何。步醒山房欹枕處。蕭々落葉月明多。

詠菊　張春生

不隨桃李鬥春風。晚節堅霜淡作叢。有約逢時開笑口。杖藜緩步過籬東。

喜鄭伯端君新築柏樓　林篁堂

居能移氣賦登遠。北郭喜我由同館。後門而入。嘉義署已下正嚴重偵查。犯人云。

茶前酒後

臺北市港町四丁目七番地蔡氏珠。年四十。本隸花蓮。藝名貌雲。揚劈幟於萬華。藝名噪於一時。深染阿片形容憔悴。去五日夜。被北署檢舉。即決拘留一月。

×　×

阿片之流毒。盡人而知。然知而故犯。鮮無其人。若內內水蛇。前三月日某酒地林某酒家。飲酒數杯。即忽倒地。口吐白沫。手足抽搐。其狀慘不忍睹。急送醫院。診斷爲急性酒精中毒。幸發見早。得救。

洋服地
臺北市榮町
台灣總代理店
見本進呈
廣告